

带状疱疹ワクチン

当院で带状疱疹ワクチン「シングリックス」を取り扱っています。

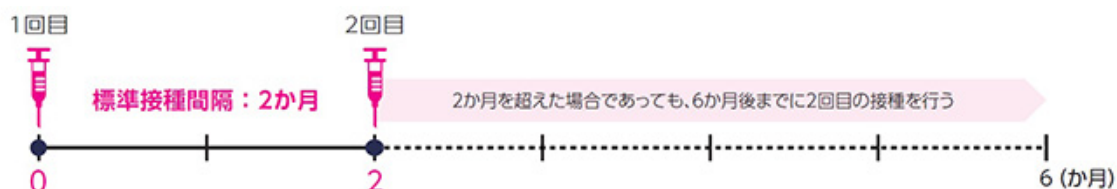
带状疱疹の発症予防をするために

带状疱疹は80歳までに約3人に1人が発症すると言われています。原因は子供のころに感染した「水ぼうそう」のウイルスで、大人になって神経節に残っていたウイルスが疲労・ストレス、糖尿病・がんなどで免疫力が低下している時に活性化し出現すると言われています。

主な症状として、皮膚の赤い発疹が身体の片側に現れたり、神経の痛みとして挙げられます。発疹が消えても、刺すような痛みや焼けるような痛み（带状疱疹後神経痛（PHN））が数年にわたり残ることもあります。

50歳以上の発症率が高く、対象者は予防接種を受けることができます。今回の「シングリックス」ワクチンは、高価になりますが有効率も高く、発症を抑えることができます。

接種方法： 筋肉注射・2回接種 ※初回接種後、2ヶ月～6ヶ月以内に二回目接種



※例：1回目の接種が10月10日の場合、12月9日から2回目の接種が可能

費用： 22,000円（税込み）×1回分 ※計2回の接種が必要となります。

効果： 発症率の抑制（50歳以上97%以上、70歳以上で80%以上の実証効果あり）
带状疱疹後神経痛（PHN）の予防

副反応：

注射部位の痛み・腫れはありますが、体内で免疫を作るためと考えられています。
3日以内に治まりますが気になる症状があれば医師にご相談下さい。

注射部位	痛み [78%]	赤み [38%]	腫れ [26%]
注射部位以外	筋肉痛 [40%]	疲労 [39%]	頭痛 [33%]
	悪感 [24%]	発熱 [18%]	胃腸症状 [13%]



武蔵浦和整形外科内科クリニック
Musashi Urawa Orthopedics and Internal Medicine Clinic